

箱崎まちづくり新聞

発行者：箱崎まちづくり委員会
電話 651-7708
(箱崎公民館)

♪ 第9回 オータムコンサート ご参加を！ 11月3日(文化の日)

恒例になりました九州交響楽団による第9回「オータムコンサート」を本年度も開催いたします。
秋のひとときをお楽しみください。今年は、弦楽四重奏＋フルートです。
皆様方の参加をお待ちしています。

なお、チケットは、10月1日より箱崎公民館にて販売していますので、ご購入をお願い致します。
お早めにお買い求め下さい。(定員は120名程度)

- ・日 時 平成26年11月3日(日) 文化の日
19時開演 (18:30 開場・20:30 終演予定)
- ・場 所 箱崎公民館
- ・入場料 前売り券 大人800円 中学生以下200円
当日券 大人1,000円 中学生以下300円
- ・演奏曲目♪

♪ハイドン 弦楽四重奏曲「五度」第1楽章 ♪ヴィヴァルディ フルート協奏曲「ごしきひわ」第1楽章 ♪ビゼー 歌劇「カルメン」よりアラゴネーズ・ハバネラ ♪さだまさし 「秋桜」 ♪リチャード・ロジャース 「サウンド・オブ・ミュージック」	♪モンティ 「チャルダシュ」 ♪モロコーネ 「カプリエルのオーボエ」 ♪アナと雪の女王 「Let it Go」 ♪菅野よう子 「花は咲く」
---	---

第7回唐津街道サミット in 箱崎宿を 11月8日に開催

「唐津街道サミット」は、唐津街道沿いの旧宿場町で、案内ガイドや町並み保存などまちづくり活動に取り組む地域団体が自主的に寄り合い、自分たちの地域や活動の紹介、お互いの助けとなる情報の交換、将来に向けた活動の協力・連携を目的に始めました。

今回の会場は福岡市箱崎・馬出の「箱崎宿」です。

主催は、東区さんぽ会、箱崎まちづくり委員会、馬出まちづくり協議会です。

○第一部は、箱崎まちづくり委員会がご案内するまち歩きツアーです。

【箱崎コース(宮崎宮→玉取恵比寿神社→米山弁財天→米一丸→將軍地蔵→九州大学歴史的建造物→車僧観音→網屋天満宮・御茶屋跡)】

○第二部は、箱崎公民館で箱崎宿の紹介、各地域の活動紹介及び懇親会を行います。

「はこぎき呑々倶楽部」に参加を！

(はこぎき呑々倶楽部実行委員会主催)

11月11日(火)～13日(木)の3日間、3枚綴りのチケット(3000円)を買って、参加店舗で特別なサービスメニューを受け、歴史と人情あふれる門前町「箱崎」の魅力を味わいながら箱崎のファンになっていただくというイベントです。皆さんと共に町を盛り上げて、箱崎をもっと魅力的で人と人・人と場所をつなぐ「はこぎき呑々倶楽部」に参加しましょう。

チケットは10月23日発売で、ペッタくんシール会、戸部田履物店、参加店舗で購入できます。

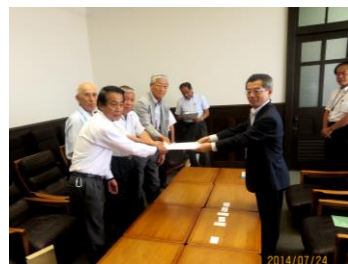
ポスターは10月の2週目位から町中に貼られます。宜しくお願い致します。



九州大学箱崎キャンパス跡地について

☆箱崎中学校を九大キャンパス跡地に！福岡市教育長に要望しました。

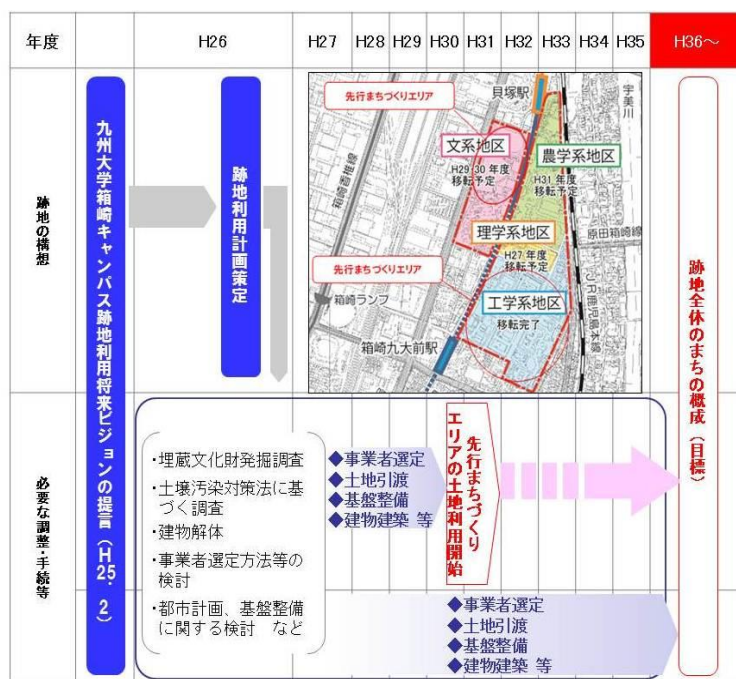
4校区協議会は、各校区の自治協議会会長（箱崎校区は児嶋会長）を中心として平成26年7月24日（木）、福岡市役所にて酒井龍彦教育長ほか担当部長、担当課長ほかに要望しました。



○跡地処分の検討が進んでいる九州大学箱崎キャンパス跡地に、箱崎中学校へ移転するよう福岡市教育長に地元4校区協議会が要望したものの。

○要望書により現状の跡地利用計画の現状や箱崎中学校の原位置での問題点などを説明。移転の検討を要望した。特に、各委員からは、JR 踏切での事故、高速道路高架下での安全性、住機能による生徒の増加について対応するためには九大箱崎キャンパス跡地移転の必要性を要望した。

○福岡市教育委員会は、要望に対し、財政難のため、建物の更新時期は、概ね60年経過、構造がしっかりしていれば70年と耐用年数を定めている。箱崎中学校は、現在47年経過であり平成40年頃の建て替え時期となるが、本日の要望内容を検討させていただきます。



☆九州大学とUR都市機構が、「箱崎キャンパス跡地処分の検討に協力協定」を締結

この協定により、UR都市機構が持つ大規模開発の実績、ノウハウを活かし九州大学とUR都市機構が連携・協力して、跡地処分に關する方策等を検討することで、周辺地域も含めた跡地の価値や魅力を高め、円滑で速やかな跡地処分の推進を図ることになります。なお、今回の協定（9月16日）により、UR都市機構の事業参画が決定するものではありません。

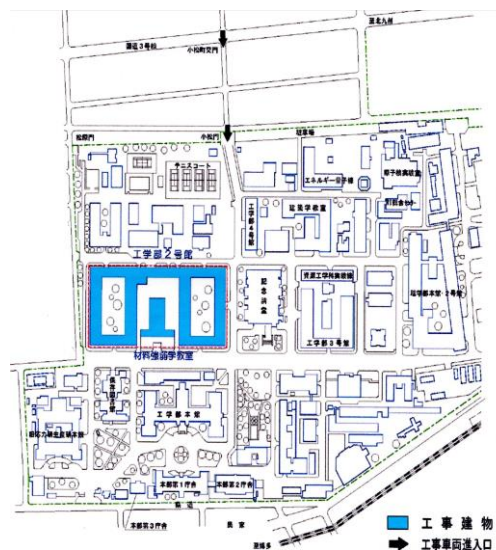
☆九州大学は、箱崎キャンパス跡地に関する「民間提案募集」を開始

九州大学では、箱崎キャンパス跡地での土地取得または事業実施の意向がある民間事業者から事業の提案を求めます。箱崎キャンパ

スの跡地利用において、将来ビジョンおよび跡地利用計画（案）に基づく具体的な提案を行った民間事業者と対話を実施することで、今後の「開発事業者募集」の公募に係る条件等の参考とすることを目的としている。なお、提案概要は、跡地利用協議会で報告される。

☆箱崎キャンパス内建築物の取り壊しが始まりました。

既に、移転が完了している旧工学部2号館（右図）の取り壊しが始まりました。工事車両の搬出入や工事騒音での影響があるかと思いますが、ご理解をよろしくお願いします。



26年度 まちづくり委員会運営スタッフ

会長 箱嶋次雄（宮前町） 副会長 吉村純一（上小寺）
副会長 若狭英次（今福町） 副会長 光安雅弘（下社家）
会計 横田茂代（汐井2丁目） 書記 佐藤美木子（茶屋小路）
運営委員 山口栄次（上小寺） 古田正治（下社家） 小田哲也（松浜町）
細川和晃（帝大前） 峰松弘樹（箱崎浜） 藤野哲司（新屋敷） 井上義浩（新楽1丁目）
柴田七郎（網屋立筋） 玉利麻由美（新屋敷） 林真希子（海門戸） 川原口久爾（新楽1丁目）

～ 飲酒運転撲滅宣言のまち 箱崎 ～